

平成 29 年度新緑会学団連員を務めることになりました，地盤環境工学研究室修士 1 年の柴野勝弘です．学団連員は主に東京都市大学で開催されるイベントの主催側の一員として，新緑会代表として活動を行っております．

先日 6 月 18 日に世田谷キャンパスで推薦入試向けのオープンキャンパスが行われました．私は都市工学科のブースで自身が取り組んでいる研究をパネルを用いて説明し，都市工学科の魅力を高校生やその親御さん達に伝えました．特に吉川先生の“土木ウォッチング”に高校生は興味津々でした．しかし建築と土木の違いや，名前が“都市工学科”であることから「都市工学科ってどんなことをやっているの?」といった疑問を持つ方が多く目立ちました．

私たちの研究室では液状化の研究について説明しました．東日本大震災から 6 年経ちますが“液状化”という言葉は，ほとんどの方が知っていました．改めて液状化の研究は地盤の分野では重要視されている研究であることが実感しました．

今回はパネル展示のみでしたが，夏に行われるオープンキャンパスでは実際に液状化を模擬した実験を行うため，より一層都市工学科や地盤環境工学研究室に興味を持って貰えるように努力します．



鋼材に穴を空ける手伝いをしている柴野